

2015年3月 教会行事予定表		
日 曜	午 前	午 後
1 日	ミサ (上杉師) 9:30 志願式 役員会 役員選挙公示日	
2 月	ロザリオの集い10:00	
3 火	シスター教会10:00~15:00 OPC10:00	
4 水	旧約聖書を読む会10:00	子供英語教室15:30
5 木	ミサ (上杉師) 10:00 入門クラス (ミサ後)	病者訪問13:00
6 金	修道院ミサ7:00 (登別ミサ10:30と入門クラス)	セシリア13:30 入門クラス18:00
7 土	掃除 (蘭岳地区) 助祭叙階式 (函館宮前町教会) のためミサはありません	土曜学校13:30
8 日	ミサ (ライヤ師) 9:30 壮年部女性部例会 役員選挙投票開始	
9 月	ロザリオの集い10:00	
10 火	シスター教会10:00~15:00 OPC10:00 恵愛病院訪問10:00	
11 水	旧約聖書を読む会10:00	子供英語教室15:30
12 木	ミサ (上杉師) 10:00 入門クラス (ミサ後)	病者訪問13:00
13 金	修道院ミサ7:00 (登別ミサ10:30と入門クラス)	入門クラス18:00
14 土	ミサ (上杉師) 10:00 掃除 (蘭岳地区)	土曜学校13:30
15 日	ミサ (祐川師) 9:30 四旬節黙想会「復活に生きる」10:45~	昼食懇談会 共同回心式13:30
16 月	ロザリオの集い10:00	
17 火	シスター教会10:00~15:00 OPC10:00	
18 水	旧約聖書を読む会10:00	子供英語教室15:30
19 木	ミサ (上杉師) 10:00 入門クラス (ミサ後)	病者訪問13:00
20 金	修道院ミサ7:00 (登別ミサ10:30と入門クラス)	セシリア13:30 入門クラス18:00
21 土	ミサ (上杉師) 10:00	
22 日	集会祭儀9:30 大掃除 役員選挙開票	ブロック会議伊達14:00
23 月	ロザリオの集い10:00	
24 火	シスター教会10:00~15:00 OPC10:00 恵愛病院訪問10:00	
25 水	旧約聖書を読む会10:00	
26 木	ミサ (上杉師) 10:00 入門クラス (ミサ後)	病者訪問13:00
27 金	修道院ミサ7:00 (登別ミサ10:30と入門クラス) 土曜学校お泊まり会	入門クラス18:00
28 土	ミサ (上杉師) 10:00 掃除 (蘭岳地区) 土曜学校お泊まり会	
29 日	ミサ (森田師) 9:30 土曜学校お泊まり会	
30 月	ロザリオの集い10:00	
31 火	OPC10:00 聖香油ミサ (北1条教会にて)	

子供達と共に

笑顔が素晴らしい2015大新年会の写真です



2015
2/8

ひとつになろう

2015年2月8日 カトリック東室蘭教会広報誌 毎月第2日曜発行

〒050-0073
室蘭市宮の森町4-9-7
TEL 0143-44-3851
FAX 0143-44-3854

一步前へ・・・

新聖堂建築に関する疑問点説明の会に就いて 室蘭工業大学 山田先生をお迎えして

2015/2/1(日)10:50~11:55 教会ホール31名参加 信徒会会長 高科 優



初めに山田先生から、これまでの世情と概略設計の経緯の説明があった。一般的な教会建築は、予算(2,200万円)内では不可能であり、資金の範囲内で新築するには十字平面の斬新な形状ではあるが、結構見られる形であり、無難ではないかと強調されていた。

- 続いて設計図の個々について、各自質問を受けた。
- 1) 非常口について→最低一箇所祭壇側に設置。
 - 2) 換気について→換気口数箇所設置するので、焼香対策は充分と思われる(他に小窓も数個あり)
 - 3) 基礎杭打ちについて→40~50本の杭打ちを予定している。
 - 4) 耐震の数値について→建築基準法+アルファを考えている。
 - 5) 屋根形状による防錆対策について→屋根は僅かな傾斜を付ける 屋根の錆による陥没を避けるため、樹脂系シーリング材か鉄板を考えている又軒下はツララが出来難い形状とした。
 - 6) 泣き部屋の前面について
非反響材(アクリル材)を検討している。
 - 7) 音響設備について→聴力の衰えが増加傾向にあるので、スピーカーの数を増やし、効果を上げる対策をする

- 8) 外壁の色について→木材の色を基本としている(染色、顔料塗布も考えられる)
- 9) 照明について→電球色は暖かい物とし、電球取付作業を容易にする為吊り下げタイプとする。部分照明可能な配線もする。
- 10) 暖房について→静かで省エネで暖かいもの(現状タイプを採用予定)
- 11) 床について→フローリングとする。既存の解体後、再利用可能なものは充当する。
- 12) 渡り廊下の繋ぎについて→基礎が充分でないので、再調査して対処する。段差の解消しない限りいずれ問題が発生する
- 13) 今迄に決定されている事項について
 - ①費用 2,200万円以内
 - ②特別会計 取崩さない
 - ③追加拠出金は求めない
 - ④建築施工開始日は、未決定
 しかし一般常識として、詳細を煮詰めていたら結果的に追加金発生の可能性ありその時点で再検討したい。
- 14) 事前準備、解体着工、竣工までの凡その期間はどの位必要か正式図面作成、構造計算書、見積調整、確認申請書作成、解体着工、竣工まで約10か月かかる。(建築は決定しているので、進められるものは順次進行する)以上一回目の話し合いとしては、皆さんは可成り納得された感があり、更に細部を詰めて頂き、第2,3回と話し合いの場を設けると言う事で幕を閉じた。有意義な会であった。





教皇フランシスコ、2015年1月11日「お告げの祈り」でのことば

1月11日、教皇フランシスコは、シスターナ礼拝堂で子どもたちに洗礼を授けた後、教皇公邸書斎の窓に現れ、サンピエトロ広場に集まった信者とともに「お告げの祈り」をささげました。以下は祈りの前に教皇が述べたことばの全訳です。

親愛なる兄弟姉妹の皆さん、こんにちは。
今日、わたしたちは降誕節を締めくく「主の洗礼の祝日」を祝います。福音にはヨルダン川の岸辺で起きたことが描かれています。洗礼者ヨハネがイエスに洗礼を授けたとき、天が裂けました。イエスご自身が「水の中から上がるとすぐ、天が裂けるのをご覧になった」（マルコ1・10）と聖マルコは記しています。この箇所は、「どうか、天を裂いて降ってください」（イザヤ63・19）という預言者イザヤの切なる願いを思い起こさせます。この願いは、イエスの洗礼という出来事によってかなえられます。そして、神と人間が罪によって離別していることを象徴する「閉じられた天」の時代は終わります。罪は神からわたしたちを引き離し、天と地の間の結びつきを断ち、わたしたちの生活における不幸や失敗を動かしがたいものにします。天が裂けることは、大地に実りをもたらすために神が恵みをお与になることを示しています（詩編85・13）。こうして、地上は、神が人間とともにおられる場所になりました。だからこそ、わたしたちは皆、神の御子に出会い、御子の愛と限りない恵みを受けることができるのです。わたしたちは諸秘跡、とりわけ感謝の祭儀のうちに、イエスと真に出会うことができます。わたしたちは兄弟姉妹、とりわけ貧しい人、病気の人、囚人、難民の中にイエスを認めることができます。彼らは苦しんでいるキリストの生きたからだであり、目に見えない神の、目に見える姿だからです。

イエスが洗礼を受けたとき、天が裂け、神の聲が再び響き渡りました。「あなたはわたしの愛する子、わたしの心にかなうもの」（マルコ1・11）。この御父の聲は、先駆者であるヨハネから洗礼を受けたかたのうちに秘められた神秘を告げ知らせています。

そして鳩の姿をした聖霊が下り、聖別された主キリストは、ご自分の使命を果たし始めます。それはわたしたちを救うという使命です。聖霊は偉大なかたですが、祈りの中では忘れられがちです。わたしたちは多くの場合、イエスと御父、とりわけ「わたしたちの父なる神」に祈りをささげますが、聖霊に祈ることはあまりありません。聖霊は「忘れられたかた」です。しかし、わたしたちには聖霊の助けと力、導きが必要です。イエスの生活と神秘全体に力を添えた聖霊と同じ霊が、今もキリスト者、すなわち自分をキリスト者と呼び、他者からキリスト者と呼ばれることを望む人々を導いています。洗礼によって授かったキリスト者としてのいのちと使命を聖霊の働きにゆだねることは、世俗的な事柄に簡単に妥協しないために必要な、使徒のような勇気を持つことを意味します。世界と社会の隅々にまで福音を伝えるよう促す聖霊の声に「耳を傾けない人」は、告げ知らせることも、福音化することもない「声なき人」になってしまいます。

どうか聖霊にたびたび祈りをささげることをご忘れなさい。聖霊はわたしたちを助け、力づけ、導き、前進させてくださいます。神の母であり教会の母であるマリアが、洗礼を受けたわたしたちすべての旅路に寄り添ってくださいますように。また、わたしたちが、自分のいのちを十分に意義あるものとするために、神への愛のうちに、福音のために働く喜びのうちに、成長するのを助けてくださいますように。

(2015.1.29)

2014年度第10回役員会 議事録 2015年2月1日(日)12:55~14:00

議事録①は、開催日時で表題のとおりです。議事録②は出席者名で省略します。

3 報告事項:

3.1 1月・2月の予定

3.1 2月 3月の予定

- 2月 1日 (日) ミサ後、室工大山田先生に依る新聖堂建築疑問点説明、・役員会
- 2月 8日 (日) 壮年部、女性部例会
- 2月15日 (日) ザックバランの会
- 2月18日 (水) 灰の水曜日
- 2月22日 (日) ミニ大掃除、選挙管理委員会 (ミサ後)
- 3月 1日 (日) 役員会、役員選挙公示、
- 3月 8日 (日) 壮年部、女性部例会、役員選挙開始
- 3月15日 (日) 四旬節の黙想会 (指導司祭: 祐川神父様)
13:30~共同回心式 (祐川・小林両神父様)
- 3月22日 (日) 復活祭前の大掃除、役員選挙開票、ブロック会議 (伊達教会14時~)
- 3月27日 (金) 土曜学校お泊り会 (29日まで)

3.2 財務報告 2014年度 1月分の報告あり 収入の達成率が若干気になるが、特に問題なし

3.3 その他

入院者加療中 (高橋<光>、竹川<キ>、松岡<健>、真野<敏>) 霊的花束を届ける

4. 議 事:

4.1 新聖堂建築に伴う疑問点について (確認)

2/1 ミサ後 10:50~11:55 室工大山田先生をお迎えして、新聖堂建築に関する疑問点説明の会が実施された (内容別紙)

4.2 2015年度役員選出に伴う選挙管理委員決定

楽山地区: 岩泉<盛>、戸田 蘭学地区: 土門、櫻庭<靖> 白鳥地区: 合田、松岡<博>
太平洋地区: 松阪谷、高科<美>

4.3 四旬節の黙想会及び共同回心式について

指導司祭: 小野幌・北広島教会の祐川神父様、テーマ: 「復活に生きる」
日 程: 3/15 (日) ミサ後 10:45~黙想会 昼食 (懇談会)
13:30~共同回心式 (祐川、小林両神父様)

4.4 土曜学校のお泊り会について

予定としては、3/27 (金) ~3/29 (日) 詳細は今月中に関係者で相談決定する

4.5 復活祭前の大掃除について

3/22 (日) ワックス掛けはしないが、丁寧に実施する

4.6 ザックバランの会について

2/15 (日) 2014年度2回目の会を実施する

テーマは、・上杉神父様就任凡そ一年を迎えるに当たって

・室蘭地区の将来展望に就いて ・教会から離れている人の対応 等

4.7 2015年度役員選挙及び総会の日程について

3/1 役員選挙公示 3/8 役員選挙開始 3/22 役員選挙開票

4/5 4月定例役員会 (総会準備兼ねる) 4/26 2015年度信徒総会

4.8 その他

・若者への呼び掛けとして、中高生の集いをブロックとして考慮し、復活させる

・聖週間のミサ時間東室蘭と登別調整必要

・東日本大震災復興支援カレンダー 50部発注、協力する事とした 一部300円

5. 司祭の予定

5.1 ミサ、集会祭儀の予定

2/1 上杉師 2/8 集会祭儀 2/15 上杉師 2/22 集会祭儀

3/1 上杉師 3/8 ライヤ師 3/15 祐川師 3/22 集会祭儀 3/29 森田師